

第1章 地域の概況

第1節 地勢

尾張西部医療圏は愛知県の北西部に位置する東西約13km、南北約19km、面積約193km²の地域で、濃尾平野のほぼ中央部にあたり、人口は平成25年10月1日現在516,061人です。

一宮市は、古くから毛織物の生産を軸とした繊維産業を中心とした商工業都市として全国的にも知名度が高く、尾張地方の流通経済の中核的な位置を占め発展してきました。

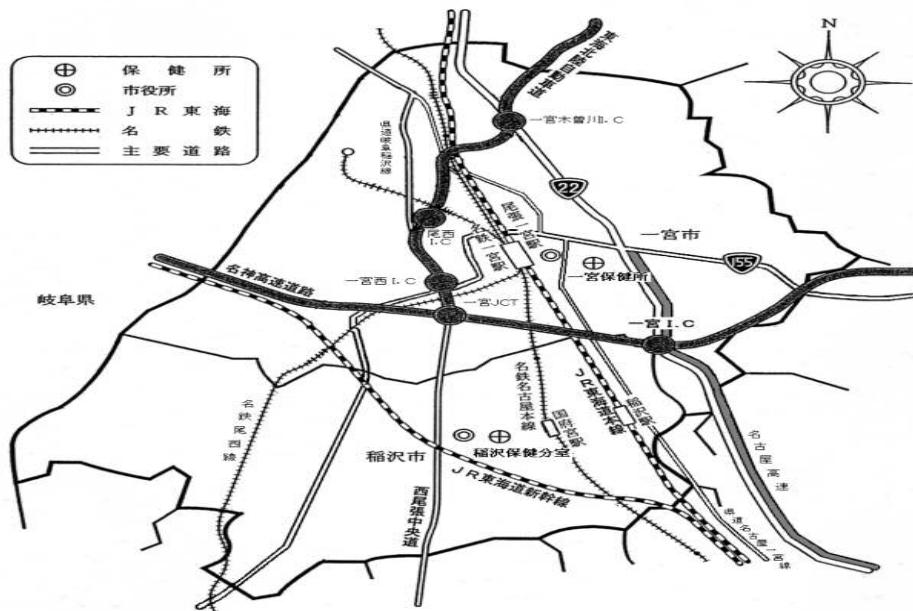
また、稲沢市は、鎌倉時代からの伝統を受け継いだ植木、苗木類の名産地として知られ、近年、工場誘致も活発に行われ、都市化が進んでいます。

第2節 交通

鉄道は、JR東海道本線及び名鉄名古屋本線が南北に併行しており、南西方面には名鉄尾西線が通っています。また、バス路線は、名鉄バスが名鉄一宮駅を中心に周辺各地を結んでいます。

主要道路は、国道22号、国道155号、西尾張中央道、東海北陸自動車道、名神高速道路及び名古屋高速道路などが通過し、交通の便に恵まれています。

図1-2-① 交通



第3節 人口及び人口動態

1 人口

尾張西部医療圏の人口は、平成25年10月1日現在で516,061人で、男性252,083人（構成比48.8%）、女性263,978人（構成比51.2%）となっています。（表1-3-1）

また、人口構成は、年少人口（0～14歳）及び生産年齢人口（15～64歳）の減少、老年人口（65歳以上）の増加が続いており、人口の高齢化が進んでいます。

当医療圏における平成25年の老年人口（65歳以上）の割合は23.9%で、愛知県全体の22.1%より高い割合となっています。（表1-3-2）

表 1-3-1 人口の推移

毎年 10 月 1 日現在

尾張西部医療圏						
年次	男(人)	構成割合	女(人)	構成割合	総人口(人)	指数
平成 22 年	252,998	49.0%	263,457	51.0%	516,455	100.7
平成 23 年	251,786	48.8%	263,767	51.2%	515,553	99.8
平成 24 年	251,969	48.9%	263,727	51.1%	515,696	100.0
平成 25 年	252,083	48.8%	263,978	51.2%	516,061	100.1
愛知県 (平成 25 年)	3,714,009	50.0%	3,720,987	50.0%	7,434,996	

資料：あいちの人口(愛知県県民生活部)

表 1-3-2 人口構成の推移

毎年 10 月 1 日現在

区分	尾張西部医療圏								愛知県	
	平成 22 年		平成 23 年		平成 24 年		平成 25 年		平成 25 年	
	人口	構成割合 (%)	人口	構成割合 (%)	人口	構成割合 (%)	人口	構成割合 (%)	人口	構成割合 (%)
年少人口 (0~14歳)	76,816	14.9	75,498	14.6	74,660	14.5	73,834	14.3	1,049,365	14.1
生産年齢人口 (15~64歳)	326,996	63.3	323,458	62.8	319,631	62.0	316,062	61.3	4,681,507	63.0
老年人口 (65歳以上)	112,284	21.7	113,912	22.1	118,808	23.0	123,568	23.9	1,647,063	22.1
不詳	359	0.1	2,685	0.5	2,597	0.5	2,597	0.5	57,061	0.8
合計	516,455	100.0	515,553	100.0	515,696	100.0	516,061	100.0	7,434,996	100.0

資料：あいちの人口(愛知県県民生活部)

2 人口動態

(1) 出生

尾張西部医療圏の平成 24 年の出生率(人口千対)は 8.6 と前年より 0.3 ポイント減少しました。また、愛知県全体の 9.3 より 0.7 ポイント低くなっています。(表 1-3-3)

表 1-3-3 出生の推移

年	尾張西部医療圏		愛知県	
	出生数	出生率 人口千対	出生数	出生率 人口千対
平成 20 年	4,773	9.3	71,029	9.9
平成 21 年	4,665	9.0	69,768	9.7
平成 22 年	4,546	8.8	69,872	9.4
平成 23 年	4,579	8.9	68,973	9.3
平成 24 年	4,458	8.6	69,328	9.3

資料：愛知県衛生年報(愛知県健康福祉部)及び平成 24 年愛知県の人口動態統計

(2) 死亡

尾張西部医療圏の死亡率（人口千対）は、愛知県全体の 8.3 ポイントより 0.4 ポイント高くなっています。（表 1-3-4）

死因は、第 1 位が悪性新生物、第 2 位が心疾患、第 3 位が肺炎となっており、これら 3 疾患が全体の 51.7%を占めています。（表 1-3-5）

表 1-3-4 死亡の推移

年	尾張西部医療圏		愛 知 県	
	死亡数	死 亡 率 人口千対	死亡数	死 亡 率 人口千対
平成 20 年	4,084	7.9	56,036	7.8
平成 21 年	4,038	7.8	55,189	7.6
平成 22 年	4,249	8.3	58,477	7.9
平成 23 年	4,302	8.3	59,720	8.0
平成 24 年	4,466	8.7	61,354	8.3

資料：愛知県衛生年報（愛知県健康福祉部）

表 1-3-5 主要死因別死亡者数

死因	尾張西部医療圏(平成 24 年)			愛知県(平成 24 年)		
	死亡者数 (人)	死 亡 率 人口 10 万 対	死亡者数が 死亡者総数に 占める割合 (%)	死亡者数 (人)	死 亡 率 人口 10 万 対	死亡者数が 死亡者総数に 占める割合 (%)
悪性新生物	1,313	254.6	29.4	18,102	243.8	29.5
心疾患	584	113.2	13.1	8,651	116.5	14.1
脳血管疾患	402	77.9	9.0	5,585	75.2	9.1
肺炎	410	79.5	9.2	5,515	74.2	9.0
老衰	277	53.7	6.2	3,244	43.7	5.3
不慮の事故	158	30.6	3.5	2,019	27.2	3.3
自殺	83	17.1	1.9	1,332	17.9	2.2
腎不全	82	16.0	1.8	1,124	15.1	1.8
糖尿病	40	7.8	0.9	607	8.2	1.0
肝疾患	58	11.2	1.3	686	9.2	1.1
高血圧性疾患	25	4.8	0.6	241	3.2	0.4
結核	7	1.4	0.1	144	1.9	0.2
その他	1,027	199.1	23.0	14,104	189.9	23.0
総 数	4,466	866.9	100.0	61,354	826.2	100.0

資料：愛知県衛生年報（愛知県健康福祉部）

注：人口は平成 24 年 10 月 1 日現在

第4節 保健・医療施設

1 保健・医療施設の状況

尾張西部医療圏内の保健・医療施設の設置状況は、下表のとおりです。

表1-4-1 保健・医療施設

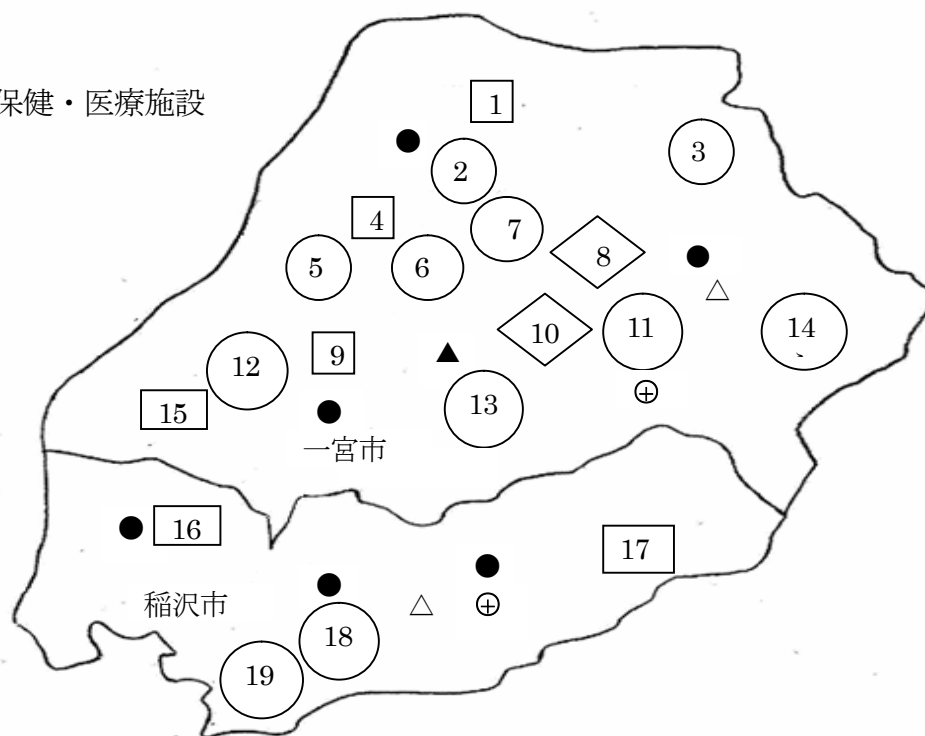
平成25年10月1日現在

市名	病院	診療所	歯科診療所	薬局	保健所		市保健センター		休日診療所	
					本所	分室	本所	支所	医科	歯科
一宮市	15	240	168	154	1	-	3	-	1	1
稲沢市	4	88	58	58	-	1	1	2	1	-
合計	19	328	226	212	1	1	4	2	2	1

注：診療所には保健所（本所）及び市保健センターを含む。

薬局は、平成25年3月31日現在

図1-4-① 保健・医療施設



- ① 木曾川市民病院
- ② 国井病院
- ③ 尾洲病院
- ④ 一宮西病院
- ⑤ 上林記念病院
- ⑥ いまいせ心療センター
- ⑦ いまむら病院
- ⑧ 一宮市民病院
- ⑨ 泰玄会病院
- ⑩ 総合大雄会病院

- ⑪ 大雄会第一病院
- ⑫ 泰玄会西病院
- ⑬ 山下病院
- ⑭ 千秋病院
- ⑮ 尾西記念病院
- ⑯ 厚生連尾西病院
- ⑰ 稲沢市民病院
- ⑱ 北津島病院
- ⑲ 六輪病院

凡例	
⊕	保健所・分室
●	市保健センター
□	2次輪番制病院
◇	救命救急センター
○	その他の病院
△	休日急病診療所(医科)
▲	休日診療所(歯科)